

【学校教育目標】

- ・進んで考える子
- ・明るくやさしい子
- ・くじけずがんばる子
- ・体をきたえ元気な子



苫小牧市立大成小学校
学校だより

令和2年10月27日
第8号

TEL 72-6434

大成小学校のテーマ つよく やさしく はげむ 大成の子

みんなで読書をする楽しさを！

校長 柴田 知巳

体育の授業公開は、低・中学年ブロックが1度雨で順延となりましたが、それぞれ2日と9日に無事計画していた種目を保護者の皆様にお見せすることができました。どの学年も最後まで力を出し切る姿に、成長を感じることができました。9月からの学校行事も例年同様ほぼ中止することなく、感染症対策を行った上で、校外学習や外部講師による授業も実施されています。1つ1つの行事や活動に対し、どう運営すると安全かを考え、支えて下さっている多くの方々には、感謝の言葉しかありません。ただ、北海道では9月のシルバーウィーク以降、感染者が少しずつ増えてきていることが気になります。学校もそうですが、家庭に子どもたちが帰ってからも、決して対策を緩めることなく、今後とも引き続き感染症対策に意識を高く持っていただきますようお願いいたします。

さて、子どもたちの読書活動は、好きな本を読むだけにとどまらず、情報を主体的に読み解き、考えの形成に生かしていく読書（インタラクティブ・リーディング）の必要性が指摘されています。小学校低学年における語彙の量と質の違いが学力差に大きく影響しているとの指摘もあり、言語能力を育てていくことは小学校において大切なことです。また、幼児期から学童期にかけての読書能力形成が、その後の社会的・職業的な自立に向けた学びに影響するという意見もあり、子どもの読書活動を推進するためには、学校教育だけでなく社会全体で考えていかなければなりません。

近年、スマートフォンなどの普及に伴い、情報通信技術（ICT）を利用する時間が増加傾向にあります。情報に触れることは容易になる一方で、視覚的な情報と言葉との結びつきが希薄になり、情報の意味の吟味や文章の構造や内容を的確に捉えて読解する機会が少なくなってきており、とくに学年が進むにつれてその傾向

が明らかになっているようです。

子どもたちがよい図書と出会い、言葉を学び豊かな感性を磨き表現力を高めるとともに、自分の考えを形成し相手に伝える行動を通して、豊かな人生を送ることは大切なことです。

学校では、学校司書さんや図書館ボランティアのお母さん方の協力を得ながら、図書館の蔵書の配列を工夫したり、ミニコーナーを設置したりするなどして、子どもたちが図書に触れやすい工夫をしています。近年、家庭環境等の変化により、家庭で落ち着いて本を読む機会が少なくなっているとの指摘があり、とくに高学年から中学校に向けては時間の確保も大きな課題です。しかし、読書する習慣形成は小学校段階では大切なことです。学校では、週2回の朝学習や学習と学習の合間の時間等に読書を行っています。家庭で少しの時間を、読書に当ててみませんか。夕食後や寝る前などの15分読書も効果的です。

11月は
「親子読書」
強調月間です

親子いっしょに
同じ時間、
同じ場所で
読書をしましょう



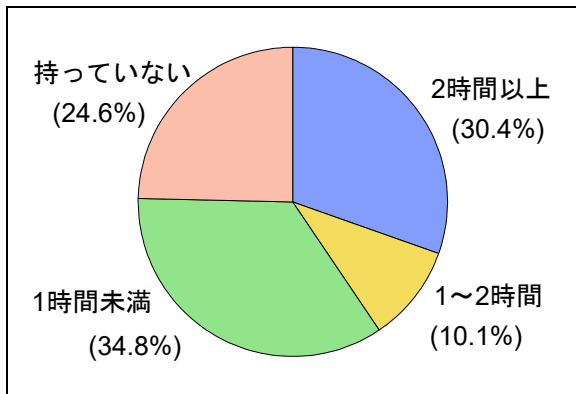
苫小牧市教育委員会・苫小牧市立中央図書館

※昨年度は、親子読書強調月間の取組として、学校図書館を保護者に開放しましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の予防のため実施しません。代わりに、図書委員の児童がおうちの人も読んで欲しい本の紹介を行います。

6年生の携帯電話・スマホの使用の状況は？

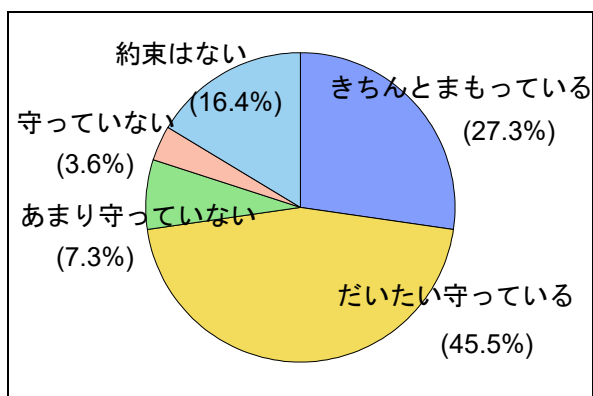
今年度は実施が見送られた全国学力・学習状況調査の児童質問紙を活用して、児童の実態について調査を行ったところ、携帯電話やスマートフォンの使用について次のことが分かりました。

普段（月から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。）



使用時間をみると、1日1時間以上の児童が約4割もいました。スマホ等の使用時間は、1時間未満が好ましいとされており、仙台市の研究では、1日に2時間以上勉強している子どもが、4時間以上スマホを使用すると、勉強時間が30分未満でスマホを全く使用しない子より成績が悪くなるというデータがあります。加えて、LINEの使用は学力への影響がさらに大きいとされています。

携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。



次に、使い方の約束についてみると、約束がない児童が16.4%、約束があっても守っていない児童が約10%いることが分かりました。児童に情報機器を使用させるに当たって、約束を作り守らせることがとても大切です。

携帯・スマホは便利である一方、学習に悪影響を与えたり、友達とのトラブルの要因になったりすることがあります。ご家庭でも、使用時間や約束についてもう一度見直してみましょう。

情報機器 **利用の約束**


情報機器利用の約束を子供と一緒に作り守らせることは、情報機器を与えたり使用を許可したりした**保護者の責務**です。
利用の約束は、子供たちが健全に安心して生活できる環境を整えるために、家庭における約束づくりの指針となるものです。

約束の決め方は？親子の話し合い
 利用の約束は、**親子で話し合っ**て決め、**徹底**します。

必ず設定！フィルタリング
 保護者は、**必ずフィルタリングを設定**します。

必ず決めよう！利用時間
 利用時間の目安は、**1日当たり1時間程度**です。

必ず決めよう！利用場所
 利用場所は、**保護者の目の届く場所**です。



宮小牧市PTA連合会・宮小牧市教育委員会

車での来校時にはご注意ください！

児童を車で送迎の際など、学校の駐車場に入る際に、左右の見通しが悪く、車や歩行者が見にくくなっています。地域の方からは、登校時に歩いている子供たちを確認せずに駐車場に入っていく車があり心配だとの情報が寄せられています。学校では、子供たちの安全を守るために大型ミラーを設置しましたので、しっかりと一時停止・左右の確認をしてください。

また、駐車場に入る際は歩道との段差がありますので徐行で進入するようお願いいたします。

11月行事予定

- 2(月) 全校朝会
- 3(火) 文化の日
- 6(金) ひばり校外学習
- 9(月) 児童会 SC在室 家庭学習調査(～15日)
- 10(火) PTA廃品回収
- 13(金) 5時間授業 学校教育指導訪問
- 16(月) 職員会議
- 17(火) こころの授業(5・6年)
- 18(水) 非行防止教室
- 19(木) 歯科検診
- 23(月) 勤労感謝の日
- 24(火) 書き初め教室(3・4年)
- 25(水) 書き初め教室(5・6年)

